

令和3年度 赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援 全国キャンペーン

『いのちをつなぐ支援活動を応援！ ～ 支える人を支えよう ～』

東京都共同募金会 助成要項

社会福祉法人 東京都共同募金会

1 趣 旨

東京都共同募金会では、全国の共同募金会とともに、昨年度の新型コロナ感染下の福祉活動応援という枠組みを継続させ、民間の相談支援活動、食事や住居問題など生活に直結する課題、居場所を失った人への活動などを中心とした支援を行うべく「いのちをつなぐ支援活動を応援！～支える人を支えよう～」全国キャンペーンを実施することとなりました。つきましては上記のような活動をされている非営利活動団体を支援するために、下記のとおり助成申請を受け付けます。

2 実施主体

東京都共同募金会

3 対象団体

非営利活動団体(法人格の有無を問わない)で、東京都内で活動するもの

※活動人数が5人以上で活動実績が1年以上の団体

4 助成対象事業(7月～10月末まで実施する(継続中のものも含む)事業)

次の1～5に示す新型コロナウイルスの感染拡大に起因した困りごとを抱えた人たちに対する支援活動を助成対象事業とします。

1. 生活支援事業

生活支援(食糧給付、住居提供など)、DV・虐待防止

2. 居場所づくり支援

新型コロナウイルス罹患者の居場所支援(差別や偏見に苦しんでいる人々)、こども食堂等

3. 相談・広報事業

自殺防止・悩み相談など、情報提供等

4. 社会参加事業

自立支援、就労・就学支援など

5. 新型コロナウイルス対策事業

備品整備(空気清浄機、エアコン等)、オンライン環境整備(パソコン、タブレット等)、
消耗品(マスク等)

<助成対象外事業>

- ・営利目的の事業
- ・他の補助金との重複や公的補助の対象になる事業
- ・支援対象が会員のみなど、範囲の狭い事業

5 助成対象経費

助成対象事業の経費として特定できるものであれば計上できます。「課題解決につながる経費」に対して助成するという観点から、経常的経費や人件費など、幅広く対象といたします。

助成対象例) 消耗品費、備品購入費、通信費、印刷製本費、会場の賃借料、相談事業に係る人的費用等
(※助成事業内容外に支出した費用は対象外です。)

6 助成額、助成率

助成率：事業費総額の90%上限(万円未満

切り捨て)

助成額：一団体の助成申請上限額：50万円(助成総枠270万円内で調整いたします。)

7 申請相談から助成決定まで

①申請相談：本キャンペーンの実施要綱および助成要綱を確認後、本会宛てメールまたは電話で申請内容等についてご相談ください。

本キャンペーンと事業内容が合致した際にはメールにて申請書を送付いたします。

②申請書提出：申請書に実施計画書(※1)もしくは見積書(※2)を添付の上、郵送にて本会までお送りください。

※1…予算を記載の上、施設・団体の責任者名の記載、捺印などを伴う実施計画書もの。＊書式任意

※2…インターネットを介した見積書も可。

③申請書提出：郵送(11の住所にお送りください。)

④相談締切：令和3年6月15日(火)

⑤申請書提出締切：令和3年6月18日(金)17時必着

⑥助成決定：令和3年6月下旬から7月上旬(本会より文書にて助成可否の通知)

申請内容を精査の上、審査し助成団体及び金額を決定します。

8 助成決定後の流れ

①助成金交付：銀行振込：7月20日(火)予定

②事業完了期限：緊急支援という点を鑑みまして10月29日(金)までに事業を完了させください。

③報告：事業完了後1ヵ月以内に、使途報告書をご提出ください。最終締め切りは11月30日(火)

④情報提供：事業完了後、寄付者向けありがとうメッセージや事業の様子が分かる写真の提供をお願いいたします。

本会の広報に使用させていただきますので、ご申請の際は予めご了承ください。

9 事業内容の変更について

申請時の事業内容に変更が生じた場合、事業実施前に本会に相談をしてください。

10 スケジュール

5月6日(木) 助成先受付開始

6月15日(火) 助成先受付終了

6月18日(金) 申請書締め切り

6月下旬～7月上旬 決定通知送付

7月20日(火) 銀行振込予定

10月29日(金) 事業終了

11月30日(火) 使途報告書締め切り

11 お問い合わせ

東京都共同募金会 (担当：板敷)

〒169-0072

東京都新宿区大久保3丁目10番1号

東京都大久保分庁舎 201

E-mail: haibun@tokyo-akaihane.or.jp/ TEL. 03-5292-3183